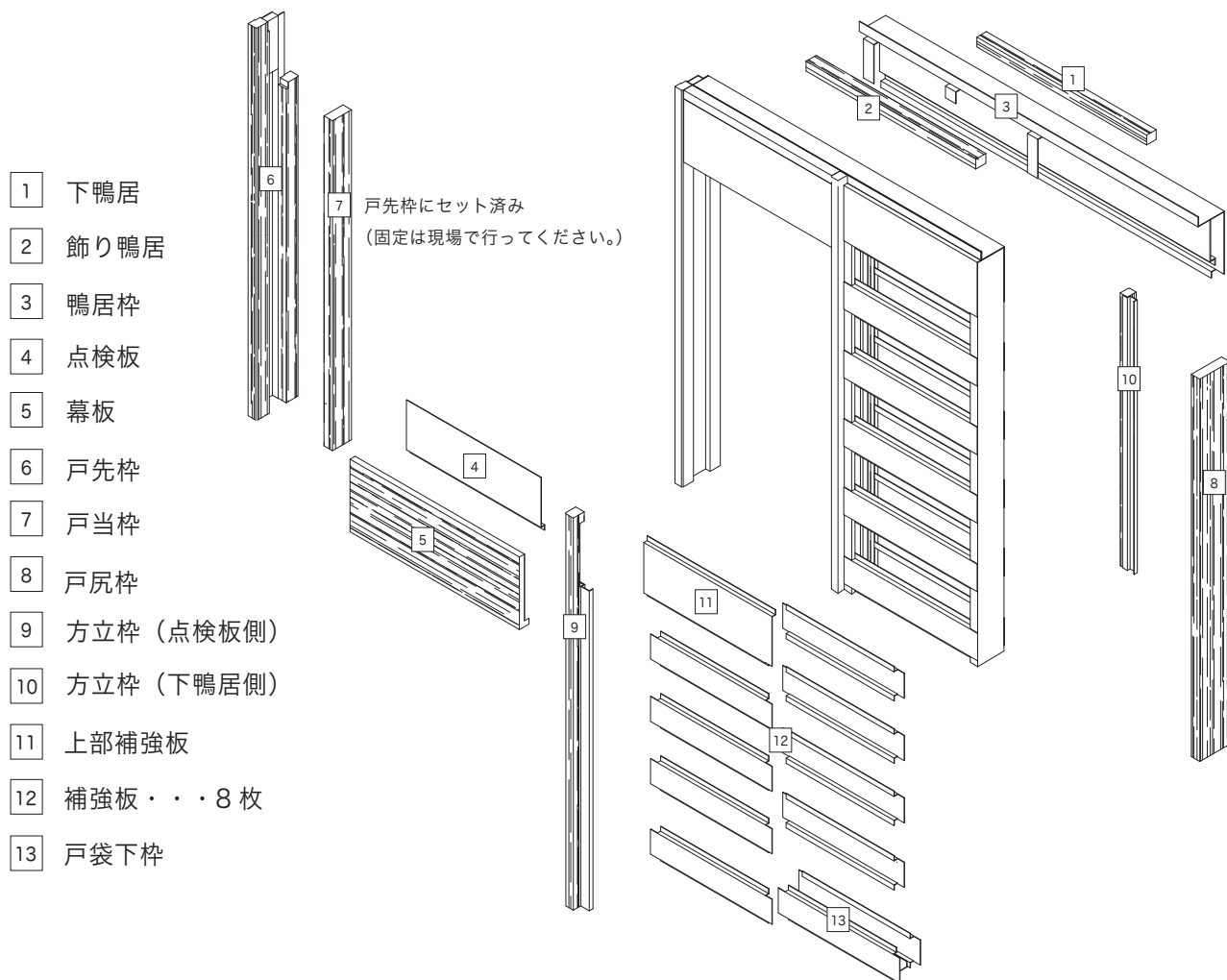






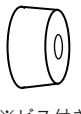

# 木製防火引戸（片引ポケットタイプ） 《枠施工用》

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

## ⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。



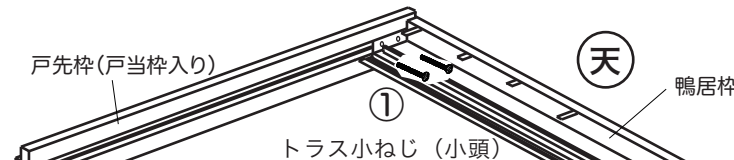
部 品 梱 包					
皿タッピングねじ（小頭） 35～40本	皿小ねじ（小頭） 35～40本	トラス小ねじ（小頭）3本	ドリルねじ（小頭）14本	戸当りゴム	パッキン
 M4(D6)×20	 M4(D6)×8	 M5(D8)×12	 M4(D7)×60	 ※ビス付き	 10×10 裏面：両面テープ付き

## ■納まり図

別途製作承認図を参照下さい。

## 1. 枠の組立て・取付け

- ①鴨居枠と戸先枠を組み立てます。  
◆トラス小ねじ（小頭）



- ②鴨居枠と戸尻枠を組み立てます。  
◆皿タッピングねじ（小頭）

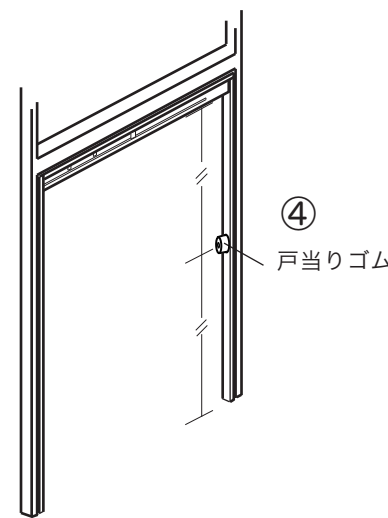


※枠を天地逆さに立ててからビス止めすると組み立てしやすくなります。

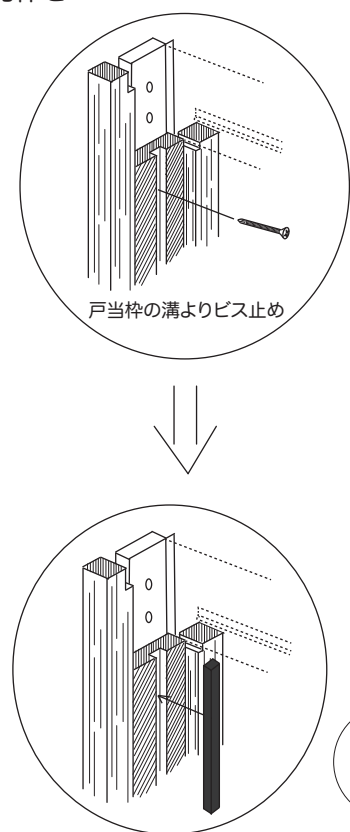
- ③躯体に枠を取付けます。  
ドリルねじ（小頭）or 溶接

- 溶接の場合もドリルねじ（小頭）で戸当り枠と戸先枠を戸当枠の溝よりビス止めしてください。

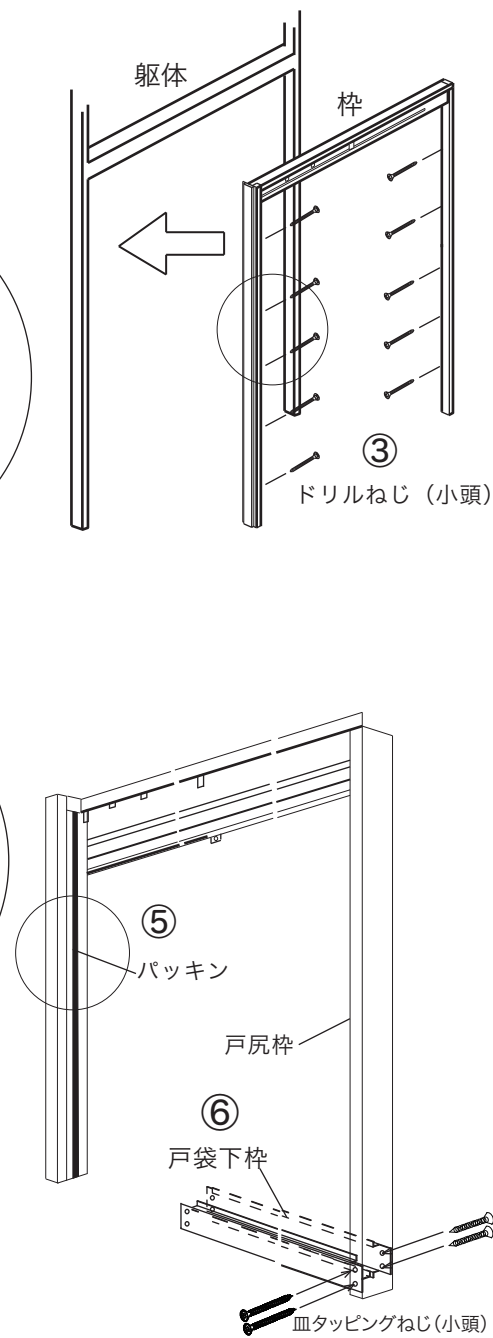
- ④【戸当りゴム】  
戸尻枠に付属のビスで取り付けてください。  
取り付け位置は扉の中心に合わせてください。



- ⑤【パッキン】  
戸当り枠の溝に10×10パッキンを貼り付けてください。  
裏面は両面テープになっています。



- ⑥【戸袋下枠】  
ビス穴に合わせて戸尻枠へ固定してください。  
◆皿タッピングねじ（小頭）

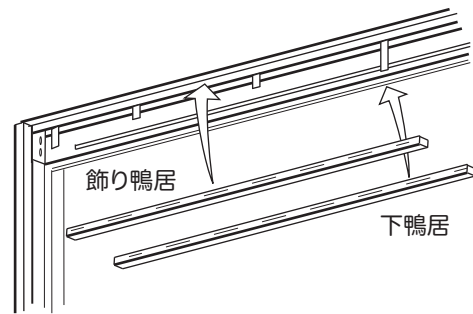


## 2. パーツ取付け

### <飾り鴨居／下鴨居>

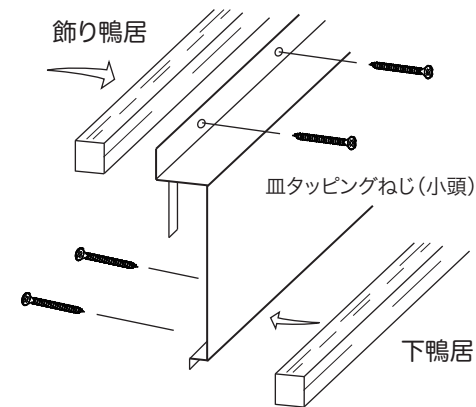
鴨居枠に飾り鴨居／下鴨居を固定します。

- ◆皿タッピングねじ(小頭)



【飾り鴨居】  
・上部表側に取り付けます。  
・ビスは裏側から留めます。

【下鴨居】  
・下部裏側に取り付けます。  
・ビスは表側から留めます。

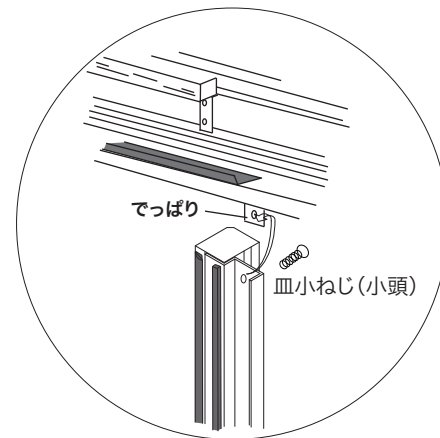
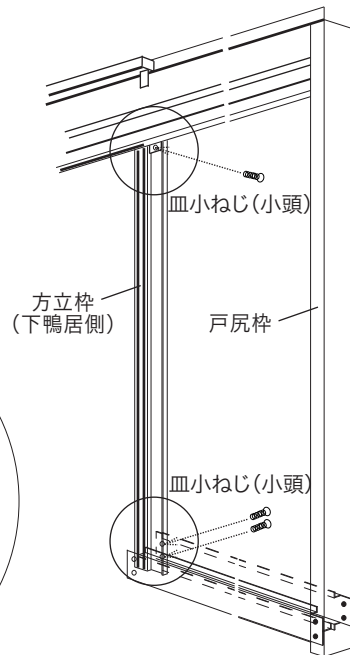
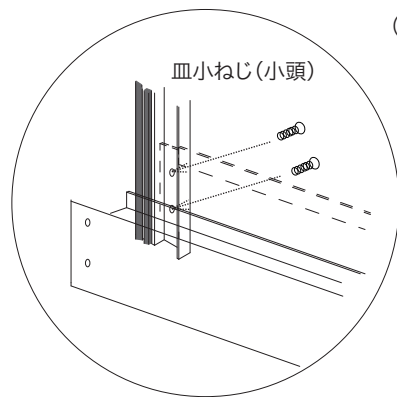


### <方立枠(下鴨居側)>

鴨居枠上部にあるスチール部分に方立枠(下鴨居側)を裏側から合わせてビス止めをしてください。

下端は戸袋下枠と固定してください。

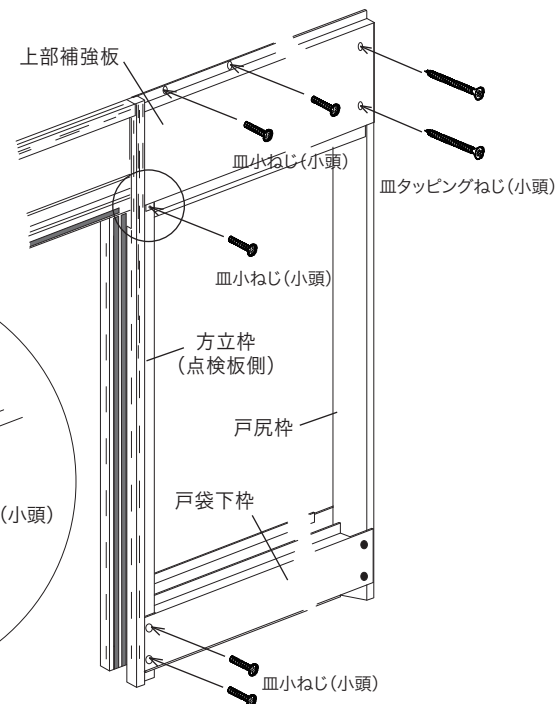
- ◆皿小ねじ(小頭)



### <上部補強板>

上部補強板を鴨居枠へ取り付けます。

- ◆皿小ねじ(小頭):鴨居へ取付け用
- ◆皿タッピングねじ(小頭):戸尻枠へ取付け用

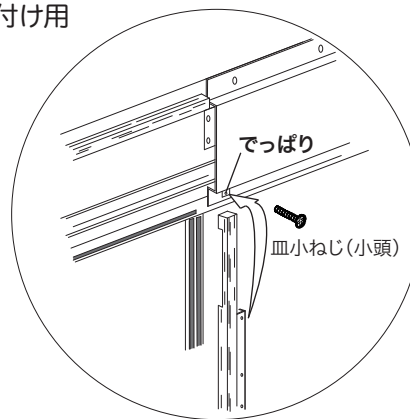


### <方立枠(点検板側)>

方立枠(点検板側)を上部補強板のでっぱり部分に合わせて固定してください。

下端は戸袋下枠と固定してください。

- ◆皿小ねじ(小頭)



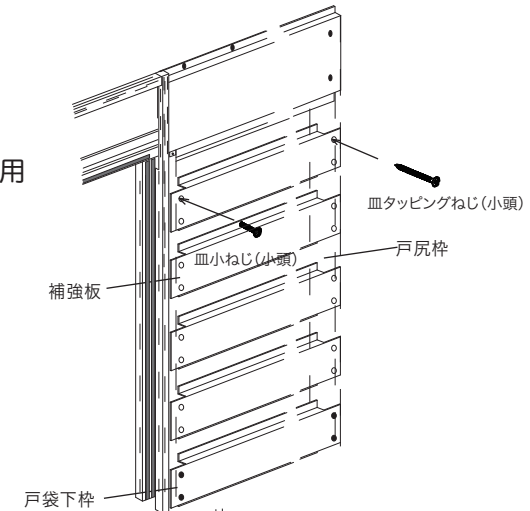
## 3. 補強板・ボードの取付け

### <補強板>

ビス穴に合わせて固定してください。

- ◆皿小ねじ(小頭):鴨居へ取付け用
- ◆皿タッピングねじ(小頭):戸尻枠へ取付け用

補強板・・・8枚

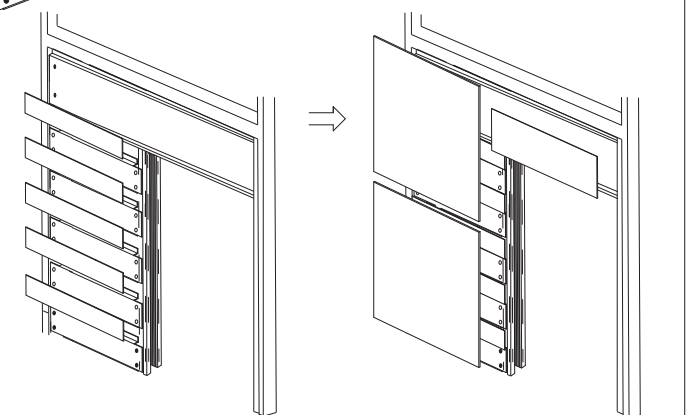


### <ボード>

①補強板と補強板の間に、ボード(1重目)を取り付けてください。

**注意** 戸袋へのレール取付けを、もう一度確認してください。

②ボード(1重目)の上に、ボード(2重目)を取り付けてください。

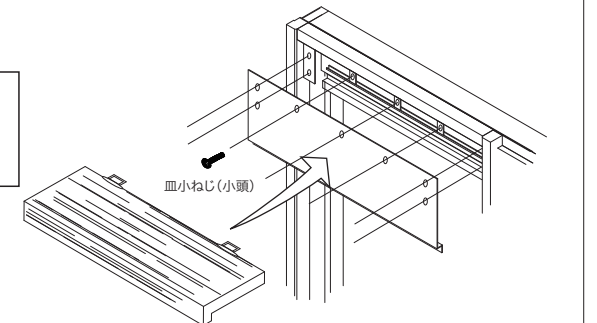


## 4. 部品の取付け

### 《点検板／幕板の取扱い》

**注意** 点検板は扉の吊込み、調整後に取り付けてください。扉の施工方法については扉施工用の説明書をご覧ください。

- ①点検板／幕板は、扉を吊込んだ後に取り付けてください。
- ②点検板／幕板及び関係部品は、扉の吊込みまで紛失しないよう保管または仮取付けしてください。



※幕板は、丁番を付属のねじで飾り鴨居に固定します。

## 施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
- ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

### <お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

### <使用上のご注意>

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。